

・第2回(平成15年度)

開催場所	順天堂大学
開催期日	2003/12/13-14
学会大会長	関岡康雄(仙台大学)
大会実行委員長	澤木啓祐(順天堂大学)

テーマ	パフォーマンスを高めるコツを考える
-----	-------------------

シンポジウム テーマ	<p>陸上競技(運動)の魅力的な授業づくりを考える 池田延行(東京学芸大学)</p> <p>これからの陸上競技(運動)の授業づくりへの期待 渡邊彰 (文部科学省スポーツ青少年局企画体育課教科調査官)</p> <p>研究成果にもとづいた陸上競技(運動)の授業づくりの考え方 加藤 謙一(宇都宮大学)</p> <p>子どもたちのモチベーションを高める短距離走の 授業づくり(小学校6年生の実践) 杉本 真智子(川崎市立王禅寺小学校)</p> <p>ジュニアの育成を考える 勝亦 紘一(中京大学)</p> <p>成田高校を事例としたジュニアの指導法 越川 一紀(順天堂大学)</p> <p>女子ジュニア選手の育成—埼玉栄高校を事例 清田 浩伸(埼玉栄高校)</p> <p>中学校選手の指導を通してのジュニア指導を考える 有田 英夫(千葉県千潟町教育委員会)</p> <p>日本の長距離・マラソンを考える 澤木 啓祐(順天堂大学)</p> <p>小出 義雄(佐倉アスリート倶楽部)</p> <p>豊岡 示朗(大阪体育大学)</p> <p>瀬古 利彦(SB食品)</p> <p>小林寛道(東京大学)</p>
------------	--

キーノートレクチャー	<p>陸上競技のコーチング:日本の競技者への提言 トム・テレツ(サンタモニカ・トラッククラブ)</p>
------------	---